

島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel:0852-36-8181
Fax:0852-36-8356

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症 (1～5類感染症)

[]は無症状病原体保有者を再掲

結核が21件[5](松江圏域8件[3]、雲南圏域1件、出雲圏域7件[2]、浜田圏域1件、益田圏域1件、大田圏域2件、隠岐圏域1件)、腸管出血性大腸菌感染症(O157)が1件(出雲圏域)、日本紅斑熱が1件(出雲圏域)、レジオネラ症が2件(松江圏域1件、出雲圏域1件)、梅毒が1件(浜田圏域)、侵襲性インフルエンザ菌感染症が1件(浜田圏域)、侵襲性肺炎球菌感染症が1件(松江圏域)報告されています。

* 週報告医療機関からの報告患者数(4週換算) :5月 1,439件 6月 1,395件 7月 1,404件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週当たり定点当たり報告数

咽頭結膜熱 : (3.8)。出雲圏域(15)で4月以降漸増していましたが、第27週[6.8]をピークに漸減しています。全県の患者報告数は、北海道等と同様に多い状況です。

A群溶連菌咽頭炎 : (8.5)。5月中旬をピークに漸減しています。松江圏域(15)、出雲圏域(10)及び益田圏域(8)で多い状況です。全国的に過去10年間の同期と比較して最大の流行となっています。

感染性胃腸炎 : (18.2)。5月下旬をピークに非流行期に入りました。大田圏域(39)及び松江圏域(24)でやや多い状況です。

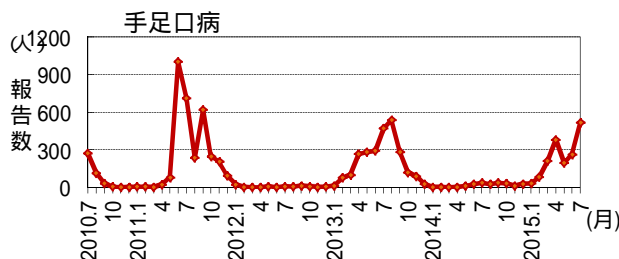
水痘 : (0.6)。全県では散発的な患者報告数となっており 過去5年間の同期(4週換算:37～100件平均79件)と比較し、14件(18%)と少ない状況です。

手足口病 : (22.5)。全国では2011年及び2013年の大流行に匹敵する流行となっています。全県の患者報告は、全国に先駆けて第16週(4月中旬)にピーク[5.2]となり、その後半減しましたが、再び第29週(7月中旬)[6.4]をピークとする流行となっています。特に、出雲圏域(34)、松江圏域(33)及び大田圏域(26)で多い状況です。

伝染性紅斑 : (0.7)。全県で16件の患者発生報告があります。2011年1月から2012年7月までの大きな流行の後、非流行期が続いていますが、雲南圏域(4)でやや多い状況です。全国的には2011年に並ぶ流行となっています。

ヘルパンギーナ : (1.2)。松江圏域(3)で流行が始まりましたが、全県の患者報告数は、過去5年の同期(4週換算:92～302件・平均174件)と比較して27件とかなり少ない状況です。

過去5年間の発生推移 (2010年7月～2015年7月 :月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎の患者発生報告が17件(松江圏域15件、浜田圏域2件)と増加しています。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が11件、性器ヘルペスウイルス感染症が3件、尖圭コンジローマが1件、淋菌感染症が4件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

感染性胃腸炎(ロタウイルス) : 益田圏域では、3月以降月平均20件(月4週で換算)の患者発生報告がありました。6月は5件、7月は0件と減少しています。

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 : 15件。全県で1月から7月までの月平均患者発生報告数は25.3件です。2014年の月平均患者発生報告数39.1件と比較してかなり少ない状況です。

2. 病原体検出情報 (2015年5月～2015年7月までの検出結果)

手足口病からは東部・中部で引き続きコクサッキーウイルスA16型が検出されているほか、7月には西部でも再びコクサッキーウイルスA16が検出されています。肺・気管支炎からはパラインフルエンザ1型、3型が検出されています。東部・中部で伝染性紅斑及び発疹症からパルボウイルスB19型が検出されています。感染性胃腸炎からノロウイルスG1、G2が検出されています。

2015年5月から2015年7月までの診断名別病原体検出数 : 島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

病原体名・型	アデノ		キコクA		エコー	パレコ	インザフル	ルパエラインザ	ライノ	ニヒューモ	A群ノロ			アストロ	パルボ	合計
	1	5	6	16	3	1	B	1	3		A	G1	G2		19	
インフルエンザ								1								1
咽頭結膜熱	1	2			1				1							5
感染性胃腸炎	1	1			2	1		1			1	2	3	4		16
手足口病		1	7	12												20
咽頭炎		1	1		1											3
肺・気管支炎					1			1	9	2	1					14
熱性疾患				2						1						3
発疹症															2	2
伝染性紅斑															2	2

島根県感染症発生動向調査情報 (定点把握疾患:月集計)

2015年 7月

平成27年6月29日～平成27年8月2日

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

区分	県		圏 域 別							年 齢 区 分										報告数推移 (今月)								
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	4月	5月	6月	7月	
インフルエンザ定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																		
インフルエンザ	9	5	4	1	-	5	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	3	4	298	85	10	7	
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																		
RSウイルス感染症	11	3	8	1	-	10	-	-	-	-	1	3	2	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	29	17	3	9	
咽頭結膜熱	109	56	53	6	1	94	-	1	7	-	-	12	47	26	8	7	3	4	2	-	-	-	-	78	93	115	87	
A群溶連菌咽頭炎	245	127	118	128	11	62	6	6	30	2	-	1	8	12	35	42	36	24	28	12	7	22	18	316	357	304	196	
感染性胃腸炎	524	274	250	207	32	117	97	29	25	17	5	45	119	53	60	35	33	25	23	38	17	43	28	578	540	553	419	
水痘	18	12	6	8	-	4	-	2	3	1	-	2	2	1	2	4	-	2	1	-	1	2	1	2	18	35	26	14
手足口病	647	328	319	284	39	210	64	36	11	3	4	67	221	163	90	46	21	9	6	6	3	7	4	381	195	264	518	
伝染性紅斑	20	9	11	7	10	-	-	-	3	-	1	1	1	4	5	3	2	1	-	-	1	1	-	2	7	6	16	
突発性発疹	69	34	35	21	6	19	5	5	13	-	-	34	29	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	57	64	60	55	
百日咳	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	
ヘルパンギーナ	34	19	15	27	-	3	1	-	2	1	-	4	16	7	1	3	1	-	-	-	1	1	-	6	10	12	27	
流行性耳下腺炎	39	21	18	18	1	13	2	1	4	-	-	-	1	-	5	6	12	5	1	5	1	1	2	34	20	26	31	
眼科定点数	3			1		1		1																				
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
流行性角結膜炎	17	10	7	15	-	-	-	2	-	-	-	-	3	-	2	1	1	1	-	-	-	3	6	-	1	9	14	
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-					
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
無菌性髄膜炎	5	5	-	1	-	1	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	2	3	3	4	
マイコプラズマ肺炎	7	4	3	1	4	1	-	1	-	-	-	1	2	-	1	-	-	-	2	-	-	-	1	8	12	2	6	
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	23	5	-	

月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

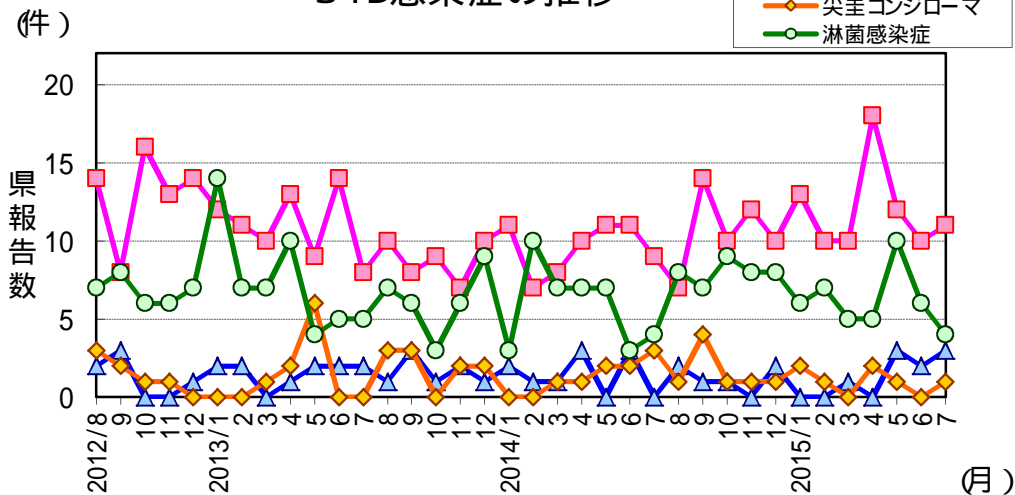
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2015年 7月

平成27年7月

区分	県			地区別				年齢区分							過去報告数(月)													
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7月
STD定点	6			2	2	2	0									6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
性器クラミジア感染症	11	6	5	7	2	2	-	-	-	5	3	3	-	-	-	9	7	14	10	12	10	13	10	10	18	12	10	11
性器ヘルペスウイルス感染症	3	3	-	2	-	1	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	2	1	1	-	2	-	-	1	-	3	2	3
尖圭コンジローマ	1	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	1	4	1	1	1	2	1	-	2	1	-	1
淋菌感染症	4	4	-	-	-	4	-	-	-	2	2	-	-	-	-	4	8	7	9	8	8	6	7	5	5	10	6	4
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	15	10	5	-	2	13	-	2	-	-	-	-	1	-	12	39	43	42	47	36	25	20	33	31	26	30	22	15
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

